

Choose大学連続講義
「政治とは何か？」

第4回 プラトンによる 民主主義批判

隱岐一須賀 麻衣

Choose 大学 1月の講義内容

【第1回】「政治」を問うということ

【第2回】古代アテネのデモクラシー

【第3回】ソフィストとソクラテス

【第4回】プラトンによる民主主義批判

第3回のポイント

- ・「ソフィスト」と呼ばれる知識人・教育者
 - ・「市民としての徳(卓越性)」の教育
 - ・弁論術
- ・ソクラテス
 - ・「知」のあり方についての問い合わせ

今日の目次

- PART 1 プラトン『ポリティア』
- PART 2 「正義」をめぐって
- PART 3 プラトンと民主政

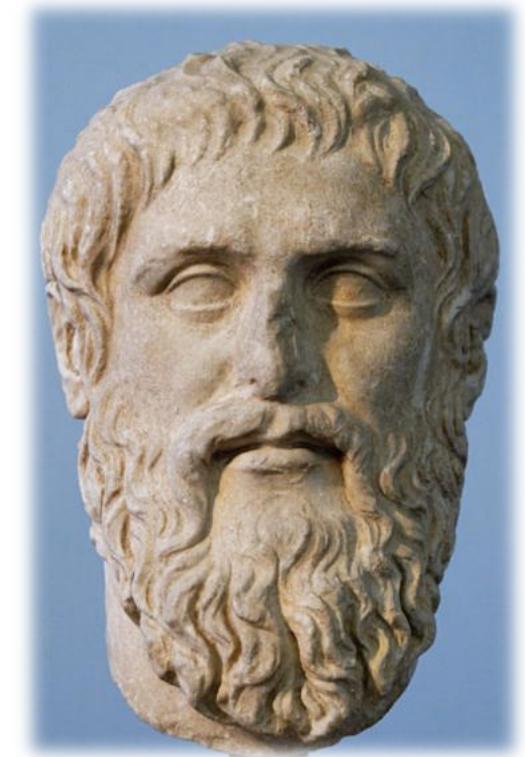


ラファエロ「アテナイの学堂」(1510年)

PART 1 プラトン『ポリティア』

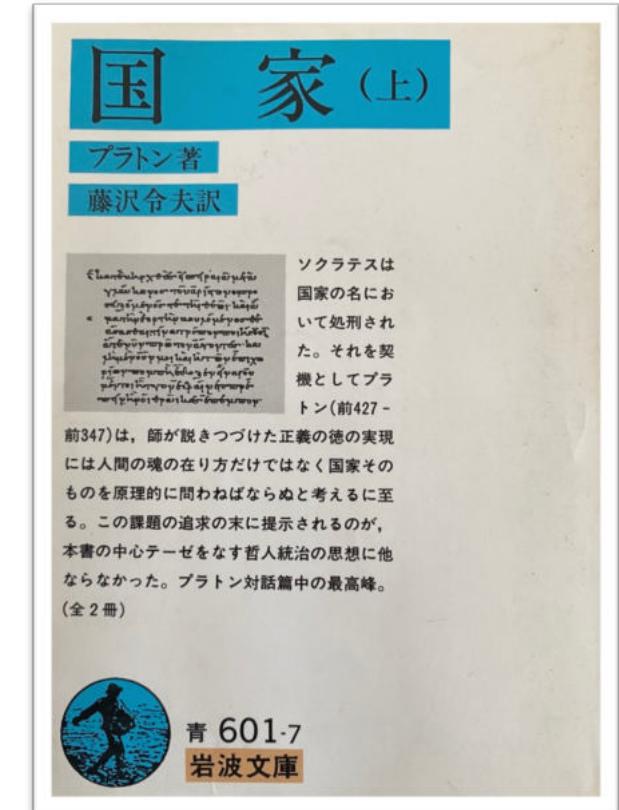
1.1. プラトン

- ・ソクラテスの行いを書物として著す
 - ・「対話篇」という形式
 - ・ただしプラトンは登場しない！
- ・若い頃には政治に携わることを夢見た
- ・学園「アカデメイア」を創設



1.2. 『ポリティア(国家)』

- ・プラトンの代表的な政治的対話篇
- ・プラトンの対話篇:
ひとつの概念を対象とすることが多い
 - ・例) 美、知識、勇気など
- ・『ポリティア(国家)』のテーマ: 正義



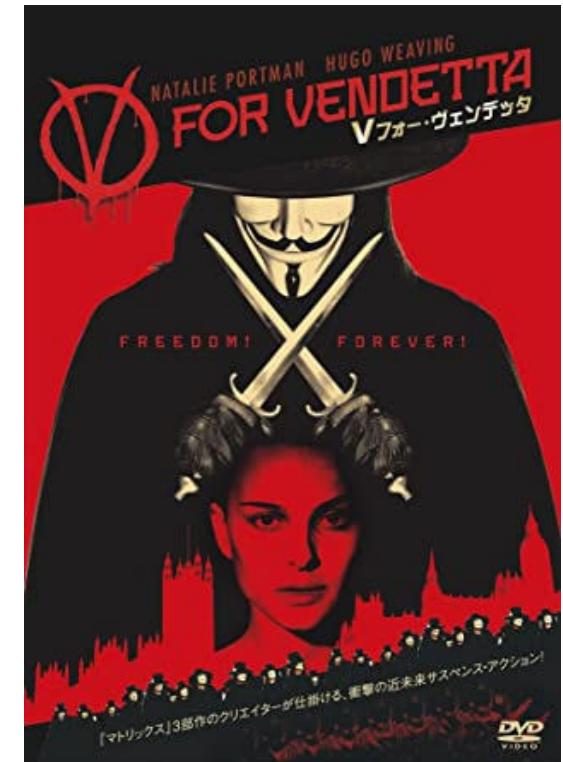


正義の女神ディケー
(<https://mythology.wikia.org/wiki/Dike>)

PART 2 正義をめぐって

2.1. 「正義」？

- ・日常生活での「正義」と「不正」
 - ・「合法」と「違法」と同義？
- ・「正義の味方」
 - ・ウルトラマン、炭治郎、etc.
 - ・ルパンやロビン・フッド



<https://www.amazon.co.jp>

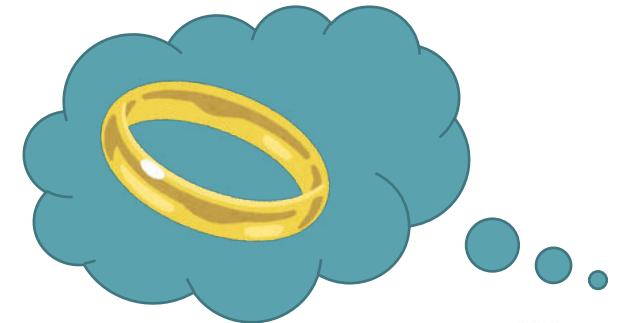
2.2. 「正義」への挑戦

- ・「正義」=強い者の利益になること
- ・人が不正を非難するのは、自分が不正を受ける
ことが怖いから
- ・不正の方が正義より
得になる？！

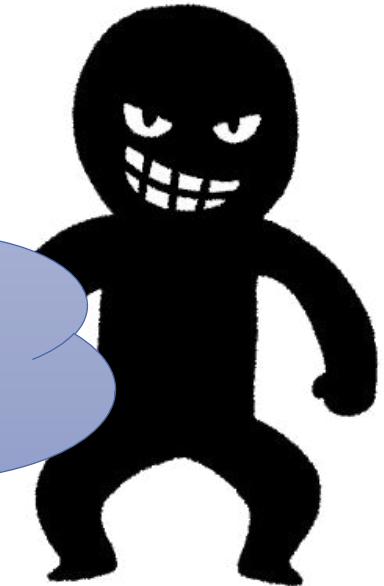
実際のところ誰も
「正義」を望んで
いないことになる！

2.3. 「正義」についての思考実験

- ・透明になれる「ギュゲスの指輪」
- ・不正を犯してもバレない
- ・指輪を「正しい人」はどう使うか？



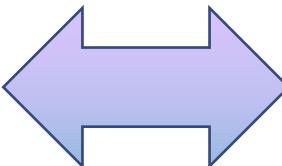
報酬がなくても
「正義」を望むか？



2.4. 政治と個人の接点としての「正義」

- ・政治=共同体にかかわること
- ・共同体 ←個人が構成

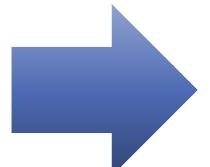
共同体の正義を実現
←個人が正義にかなつ
ていなければならぬ



不正な共同体から
正義を理解する個人
は生まれるのか？

2.5. プラトンの提案

- ・新たな教育プログラム
 - ・音楽・文芸と体育という初等教育：
正義を幼い頃に魂と身体に刻みつける
 - ・支配者のための教育：
数学、幾何学、天文学、哲学的対話



哲学(学術)と権力の融合

PART 3

プラトンと 民主政



3.1. 正義とデモクラシー

- ・アテネ民主政の最高議決機関：民会
 - ・多数決
 - ・市民は誰でも投票できる
- ・「正義」も民会で決めることができる？
- ・「正しい社会のあり方」については誰もが知っている？

3.2. プラトンの民主主義批判（1）

- ・民主政
 - ・決定を下す事柄について「知らない」人が判定者になりうる
 - ・ソフィストの隆盛
 - ・知っているかのように振る舞い、口のうまい人が力を持つ仕組み



民主政における
「知」の脆弱さ

3.3. プラトンの民主主義批判（2）

- ・過度な自由によって、市民は一人の（独裁的な）指導者に自らを委ねる



民主政の正当な手続きによる

- ・独裁的な支配へ転換



「自由」と「平等」は
独裁支配を導きうる

3.4. 民主主義批判：まとめ

- ・プラトンはなぜ民主主義を批判したのか？
- ・独裁的支配という、最悪の政治体制へ容易に転換する
- ・民主主義の原理である「自由」や「平等」は、諸刃の剣

参考文献

- ・ プラトン(藤沢令夫訳)『国家』(岩波文庫、1979年)
- ・ 内山勝利『プラトン「国家」』(岩波書店、2013年)
- ・ 納富信留『プラトンとの哲学』(岩波新書、2015年)
- ・ 藤沢令夫『プラトンの哲学』(岩波新書、1998年)
- ・ 廣川洋一『プラトンの学園アカデメイア』(岩波書店、1980年)
- ・ R.S.ブラック(内山勝利訳)『プラトン入門』(岩波文庫、1990年)

第1～4回の講義を通して

- ・共同体にかかる「政治」
- ・自由で平等な市民が主体の民主政
- ・民主政と知の問題
- ・独裁制と隣り合わせの民主政



ありがとうございました！